



はじめに

改訂：2006年10月18日、OL-12185-01-J

目的

このガイドでは、システム管理者およびアテンダント向けに、管理センターを使用して Cisco Unified MeetingPlace Express Release 1.2 の設定、操作、保守を行う方法を説明します。

このガイドの内容は、次の両製品に適用されます。

- Cisco Unified MeetingPlace Express：スケジュールされた会議、予約不要の音声会議、Web 会議用
- Cisco Unified MeetingPlace Express VT：アドホックの音声会議、ビデオ会議、Web 会議用

このガイドでは、Cisco Unified MeetingPlace Express をハードウェア サーバにインストールする方法は説明しません。このガイドを使用する前に、『[Cisco Unified MeetingPlace Express インストールアップグレードガイド](#)』のタスクをすべて実行してください。

対象読者

このガイドは、Cisco Unified MeetingPlace Express のシステム管理者およびアテンダントを対象としています。システム管理者は、Cisco Unified MeetingPlace Express のインストール、セットアップ、および保守について責任を負います。アテンダントとは一般に、Cisco Unified MeetingPlace Express のヘルプデスク担当者で、ユーザが支援を必要としたときに連絡する相手です。



(注)

アテンダントとしてシステムにログインしている場合、使用できるのは管理センターの一部のページだけです。「[アテンダントについて](#)」(P. 8-9) を参照してください。

このガイドは、Cisco Unified MeetingPlace Express で会議のスケジュールを作成する、または会議に参加するエンドユーザや代理人を対象とするものではありません。このガイドに記載されていない情報については、

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/products_documentation_roadmaps_list.html にアクセスしてください。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は次のとおりです。

章	説明
第 1 章「Cisco Unified MeetingPlace Express 管理センターの使用の開始」	管理センターに初めてログインするときの手順、基本的システム設定の実行方法、およびこのマニュアルの更新情報の参照方法を説明します。
第 2 章「Cisco Unified MeetingPlace Express に関するシステム管理者の責任範囲について」	システム管理者の責任範囲について説明します。
第 3 章「Cisco Unified MeetingPlace Express システムへのライセンスのインストールと管理」	ライセンスのタイプと、それぞれのインストールおよび管理の方法を説明します。
第 4 章「Cisco Unified MeetingPlace Express の基本的な動作パラメータの設定」	基本的な動作パラメータの設定方法を説明します。
第 5 章「Cisco Unified MeetingPlace Express のためのスケジュールされた会議および予約不要の会議の設定」	会議のタイプと、そのタイプの会議の使用をユーザに許可する方法を説明します。
第 6 章「Cisco Unified MeetingPlace Express VT のためのアドホック会議の設定」	アドホックの音声会議、ビデオ会議、および Web 会議を設定する方法を説明します。
第 7 章「Cisco Unified MeetingPlace Express 用コール制御統合の設定」	Cisco Unified MeetingPlace Express と Cisco Unified CallManager などのコール制御デバイスを統合する方法を説明します。
第 8 章「Cisco Unified MeetingPlace Express のユーザ プロファイルおよびユーザ グループの設定」	Cisco Unified MeetingPlace Express ユーザの権限および会議プリファレンスを決定する、ユーザ グループとユーザ プロファイルについて説明します。
第 9 章「Cisco Unified MeetingPlace Express へのデータのインポート」	データをインポートする方法を説明します。
第 10 章「Cisco Unified MeetingPlace Express からのレポートの実行およびデータのエクスポート」	ユーザやリソース使用状況についての有益なデータを生成する方法を説明します。
第 11 章「Cisco Unified MeetingPlace Express に対するセキュリティ機能の設定」	Cisco Unified MeetingPlace Express システムのセキュリティを強化する方法を説明します。
第 12 章「Cisco Unified MeetingPlace Express の証明書の管理」	証明書を管理する方法を説明します。
第 13 章「Cisco Unified MeetingPlace Express エンドユーザ インターフェイスのカスタマイズ」	音声プロンプトおよびエンドユーザ Web インターフェイスをカスタマイズする方法を説明します。
第 14 章「Cisco Unified MeetingPlace Express の電子メール通知の設定」	電子メール通知の設定方法を説明します。
第 15 章「Cisco Unified MeetingPlace Express システムの保守」	さまざまな保守タスクについて説明します。
第 16 章「トラブルシューティングCisco Unified MeetingPlace Express」	管理センターの使用中に問題が起きた場合に役立つ情報を示します。
付録 A「Cisco Unified MeetingPlace Express の Cisco Unified Personal Communicator との統合」	Cisco Unified MeetingPlace Express と Cisco Unified Personal Communicator を統合する方法を説明します。
付録 B「Cisco Unified MeetingPlace Express と Microsoft Outlook との統合」	Cisco Unified MeetingPlace Express と Microsoft Outlook を統合する方法を説明します。
付録 C「Cisco Unified MeetingPlace Express の管理センター ページの参照」	管理センターの各ページのフィールドとオプションについて説明します。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
[]	角カッコ内の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで表します。

技術情報の入手方法

シスコの製品マニュアルやその他の資料は、Cisco.com でご利用いただけます。また、シスコのテクニカルサポート、およびその他のリソースを、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

マニュアルの最新版は、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/techsupport>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

シスコ製品の最新資料の日本語版は、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp>

Product Documentation DVD（英語版）

Product Documentation DVD は、製品技術資料をポータブルメディアに収めた総合的なライブラリです。シスコのハードウェアおよびソフトウェア製品のインストール、コンフィギュレーション、およびコマンドに関するマニュアルにアクセスできます。また、この DVD を使用すると、次の URL のシスコ Web サイトで参照できるのと同じ HTML 版のマニュアルに、インターネットに接続せずにアクセスできます。一部の製品については、PDF 版のマニュアルも用意されています。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

Product Documentation DVD は、定期的に作成およびリリースされます。この DVD を 1 回単位で入手することも、定期購読することもできます。Cisco.com 登録ユーザの場合、次の URL の Cisco Marketplace にある Product Documentation Store から Product Documentation DVD (Product Number DOC-DOCDVD= または DOC-DOCDVD=SUB) を発注できます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

マニュアルの発注方法（英語版）

Cisco Marketplace にアクセスするには、Cisco.com にユーザ登録する必要があります。登録ユーザの場合、次の URL の Product Documentation Store でシスコ製品の英文マニュアルを発注することができます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

ユーザ ID とパスワードをお持ちでない場合は、次の URL で登録できます。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>

シスコシステムズマニュアルセンター

シスコシステムズマニュアルセンターでは、シスコ製品の日本語マニュアルの最新版を PDF 形式で公開しています。また、日本語マニュアル、および日本語マニュアル CD-ROM もオンラインで発注可能です。ご希望の方は、次の URL にアクセスしてください。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

また、シスコシステムズマニュアルセンターでは、日本語マニュアル中の誤記、誤植に関するコメントをお受けしています。次の URL の「製品マニュアル内容不良報告」をクリックすると、コメント入力画面が表示されます。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

なお、技術内容に関するお問い合わせは、この Web サイトではお受けできませんので、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。

シスコ製品のセキュリティの概要

シスコでは、オンラインのセキュリティ脆弱性ポリシー ポータルを次の URL で無料で提供しています。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このサイトは、次の目的に利用できます。

- シスコ製品のセキュリティ脆弱性を報告する。
- シスコ製品に伴うセキュリティ事象についてサポートを受ける。
- シスコからセキュリティ情報を受け取るための登録をする。

シスコ製品に関するセキュリティ勧告と注意事項の最新のリストには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

勧告および注意事項がアップデートされた時点でリアルタイムに確認する場合は、次の URL から Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) フィードにアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html

シスコ製品のセキュリティ問題の報告

シスコでは、セキュアな製品を提供すべく全力を尽くしています。製品のリリース前には内部でテストを行い、すべての脆弱性を早急に修正するよう努力しています。万一、シスコ製品に脆弱性が見つかった場合は、PSIRTにご連絡ください。

- 緊急の場合: security-alert@cisco.com (英語のみ)
緊急とは、システムがアクティブな攻撃を受けている場合、または至急の対応を要する重大なセキュリティ上の脆弱性が報告されている場合を指します。これに該当しない場合はすべて、緊急でないと思なされます。
- 緊急でない場合: psirt@cisco.com (英語のみ)

緊急の場合は、電話で PSIRT に連絡することもできます。

- 1 877 228-7302 (英語のみ)
- 1 408 525-6532 (英語のみ)



ヒント

機密情報をシスコに送信する際は、Pretty Good Privacy (PGP) または PGP と互換性のある製品を使用して情報を暗号化することをお勧めします。PSIRT は、PGP バージョン 2.x から 9.x と互換性のある暗号化情報に対応しています。

無効になった暗号鍵、または有効期限が切れた暗号鍵は、絶対に使用しないでください。PSIRT に連絡する際に使用する正しい公開鍵には、Security Vulnerability Policy ページの Contact Summary セクションからリンクできます。次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このページ上のリンクからは、現在使用されている最新の PGP 鍵の ID にアクセスできます。

PGP をお持ちでない場合は、機密事項を送信する前にデータを暗号化する方法について PSIRT にお問い合わせください。

Product Alerts and Field Notices

シスコ製品に関する修正や更新の情報は、Cisco Product Alert と Cisco Field Notice を通して告知されます。Cisco Product Alert と Cisco Field Notice を受け取るには、Cisco.com の Product Alert Tool を使用してプロフィールを作成し、どの製品の情報を受け取るかを選択します。

Product Alert Tool にアクセスするには、Cisco.com にユーザ登録する必要があります。

(Cisco.com ユーザとして登録するには、次の URL にアクセスしてください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>)。登録ユーザは、次の URL からツールにアクセスできま

す。<http://tools.cisco.com/Support/PAT/do/ViewMyProfiles.do?local=en>

テクニカル サポート

Cisco Technical Support では、24 時間テクニカル サポートを提供しています。Cisco.com の Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、多数のサポート リソースをオンラインで提供しています。また、シスコと正式なサービス契約を交わしているお客様には、Cisco Technical Assistance Center (TAC) のエンジニアが電話でのサポートにも対応します。シスコと正式なサービス契約を交わしていない場合は、代理店にお問い合わせください。

Cisco Technical Support & Documentation Web サイト

Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、シスコ製品やシスコの技術に関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、オンラインでマニュアルやツールを提供しています。この Web サイトはいつでもご利用いただけます。URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support & Documentation Web サイトのツールにアクセスするには、Cisco.com のユーザ ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ユーザ ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

Web または電話でサービス リクエストを発行する前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して製品のシリアル番号を確認してください。CPI ツールにアクセスするには、シスコのテクニカル サポート & ドキュメンテーション Web サイトで Documentation & Tools にある **Tools & Resources** リンクをクリックします。Alphabetical Index ドロップダウン リストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs にある **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックします。CPI ツールには、3 つの検索オプションがあります。製品 ID またはモデル名による検索、ツリー表示による検索、**show** コマンド出力のコピー アンド ペーストによる特定製品の検索です。検索結果では、製品が図示され、シリアル番号ラベルの位置が強調表示されます。ご使用の製品でシリアル番号ラベルを確認し、その情報を記録してからサービス コールをかけてください。



ヒント

Cisco.com での表示と検索

ブラウザに表示されている Web ページが最新の状態に更新されていないと思われる場合は、Ctrl キーを押した状態で F5 キーを押して強制的に Web ページの表示を更新します。

技術情報を見つけるには、Cisco.com Web サイト全体ではなく技術資料だけを検索するように条件を絞り込みます。Cisco.com ホーム ページの Search ボックスの下にある [Advanced Search] リンクをクリックし、[Technical Support & Documentation] ラジオ ボタンをクリックします。

Cisco.com Web サイトまたは特定の技術資料に関するフィードバックをお寄せいただく場合は、Cisco.com の Web ページの上部にある [Contacts & Feedback] をクリックしてください。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い Cisco TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

サービス リクエストの発行

オンラインの TAC Service Request Tool を使用すると、S3 と S4 のサービス リクエストを短時間でオープンできます (S3 : ネットワークに軽微な障害が発生した、S4 : 製品情報が必要である)。状況を入力すると、その状況を解決するための推奨手段が検索されます。これらの推奨手段で問題を解決できない場合は、シスコのエンジニアが対応します。TAC Service Request Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

S1 または S2 のサービス リクエストの場合、またはインターネットにアクセスできない場合は、Cisco TAC に電話でお問い合わせください (S1 : ネットワークがダウンした、S2 : ネットワークの機能が著しく低下した)。S1 および S2 のサービス リクエストには、シスコのエンジニアがすぐに割り当てられ、業務を円滑に継続できるようサポートします。

Cisco TAC の連絡先については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

サービス依頼の重大度の定義

シスコでは、報告されるサービス リクエストを標準化するために、シビラティを定義しています。

シビラティ 1 (S1) : ネットワークが「ダウン」した状態か、業務に致命的な損害が発生した場合。お客様およびシスコが、24 時間体制でこの問題を解決する必要があると判断した場合。

重大度 2 (S2) : 既存のネットワーク動作が著しく低下したか、シスコ製品が十分に機能しないため、業務に重大な影響を及ぼした場合。お客様およびシスコが、通常の業務中の全時間を費やして、この問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 3 (S3) : ネットワークの動作パフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用は継続できる場合。お客様およびシスコが、業務時間中にサービスを十分なレベルにまで復旧させる必要があると判断した場合。

シビラティ 4 (S4) : シスコ製品の機能、インストレーション、コンフィグレーションについて、情報または支援が必要な場合。業務の運用には、ほとんど影響がありません。

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Online Subscription Center Web サイトでは、サインアップすると、シスコからのニュースレターなどの通知を電子メールで受信できるようになります。プロフィールを作成してから、受信したい情報を選択します。Cisco Online Subscription Center にアクセスするための URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/offer/subscribe>

- 『Cisco Product Quick Reference Guide』はハンディな小型リファレンス ツールで、チャネルパートナーを通じて販売されているさまざまなシスコ製品に関する簡単な説明、主な機能、サンプル部品番号、技術仕様の概要が記載されています。このガイドは 1 年に 2 回更新され、シスコのチャネル製品ラインナップが掲載されています。『Cisco Product Quick Reference Guide』の詳細と注文については、次の URL をご覧ください。

<http://www.cisco.com/go/guide>

- Cisco Marketplace では、シスコの書籍やリファレンス ガイド、マニュアル、ロゴ製品を数多く提供しています。購入を希望される場合は、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

- Cisco Press では、ネットワーキング全般、トレーニング、および資格認定に関する出版物を幅広く発行しています。これらの出版物は、初級者にも上級者にも役立ちます。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.ciscopress.com>

- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.ciscopress.com>

- シスコシステムズが提供しているネットワーキング製品、ならびにカスタマ サポート サービスは、次の URL から入手できます。

<http://www.cisco.com/en/US/products/index.html>

- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/ipj>

- Networking Professionals Connection は対話形式の Web サイトです。このサイトでは、ネットワーキング製品やテクノロジーに関する質問、提案、および情報をネットワーキング担当者がシスコの専門家や他のネットワーキング担当者と共に共有できます。次の URL にアクセスしてディスカッションに参加してください。

<http://www.cisco.com/discuss/networking>

- 『What's New in Cisco Documentation』はオンラインの資料で、シスコ製品向けに発刊された最新マニュアルに関する情報が記載されています。これは毎月更新され、製品カテゴリごとにまとめられているので、ただちに目的の製品のマニュアルに移動できます。『What's New in Cisco Documentation』の最新版には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/abtnucd/136957.htm>

- シスコは、国際的なレベルのネットワーク関連トレーニングを実施しています。最新情報については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>